

市立富良野図書館

読書推進サービス 利用規約

本規約は、本館のインターネット蔵書検索ページにおける「読書推進サービス」(以下、「本サービス」という。)と登録ユーザー(以下、「ユーザー」という。)との関係について定めるものとします。

なお本サービスは委託先業者が運営するものですが、個人情報の提供は行っていません。

本サービスに登録した情報は、図書館ではなく委託先業者側に保持されます。

本サービスの利用にあたり、ユーザーに対する利用料金は発生しません。本館が提供する利用者サービスの一環として利用いただくものです。

第1条(規約の遵守)

すべてのユーザーは、本規約及び本規約に付随する全ての規約、規則及びそれに準ずるものを遵守するものとします。

本館及び委託先業者は、違反したユーザーに事前の通知なくして本サービスの利用を取り消す権利を有するものとし、ユーザーは一切の異議を申し立てないものとします。

第2条(定義等)

本規約において使用する用語の定義は、次のとおりとします。

- 1.「本サイト」とは、本館のインターネット蔵書検索ページを指します。
- 2.「本サービス」とは、本サイトにて提供される「レビュー管理機能」「レイティング機能」「マイ本棚管理機能」及びこれらに関する機能全てを指します。
- 3.「ユーザー」とは、本規約に同意し、本サービスに登録した個人又は法人を指します。
- 4.「不正行為」とは、本規約において禁止されている行為を指します。

第3条(登録)

本規約に記されている全ての条項に同意した上で、本サービスより登録を申し込むものとします。

第4条(禁止事項)

ユーザーは以下に定める禁止行為を行ってはならないものとします。

1.

- (1) 他者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為。
- (2) 他者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為。
- (3) 他者を差別もしくは誹謗中傷し、又は、他者の名誉もしくは信用を毀損する行為。
- (4) 詐欺等の犯罪に結びつく行為。
- (5) わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待に相当する画像、文書等を送信もしくは表示する行為、又はこれらを収録した媒体を販売する行為、又はその送信、表示、販売を想起させる広告を表示又は送信する行為。
- (6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に違反する行為。
- (7) 無限連鎖講(ねずみ講)を開設し、又は、これを勧誘する行為。
- (8) 本サービスによりアクセス可能な他者の情報を改ざん、消去する行為。
- (9) 他者になりすまして本サービスを利用する行為。
- (10) 有害なコンピュータプログラム等を送信し、又は、他者が受信可能な状態におく行為。
- (11) 選挙の事前運動、選挙運動又はこれらに類似する行為及び公職選挙法に抵触する行為。
- (12) 他者に対し、無断で広告・宣伝・勧誘等のE-mailを送信する行為又は嫌悪感を抱くE-mail(嫌がらせメール)を送信する行為。他者のE-mail受信を妨害する行為。連鎖的なE-mail転送を依頼する行為及び当該依頼に応じて転送する行為。
- (13) 他者の設備、サービス用電気通信回線、アクセス回線又はアクセスポイントに無権限でアクセスし、又はその利用もしくは運営に支障を与える行為。
- (14) 本人の同意を得ることなく、又は、詐欺的な手段により他者の個人情報を収集する行為。
- (15) 法令に基づき監督官庁等への届出、許認可の取得等の手続が義務づけられている場合に、当該手続を履行せず、その他当該法令に違反する行為。
- (16) 上記各号の他、法令、条例もしくは公序良俗に違反(暴力、残虐等)する行為、本サービスの運営を妨害する行為、本館及び委託先業者の信用を毀損し、もしくは、本館及び委託先業者の財産を侵害する行為、又は他者に不利益を与える行為。
- (17) 上記各号のいずれかに該当する行為(当該行為を他者が行っている場合を含む)が見られるデータ等へリンクを張る行為。
- (18) その他、本館及び委託先業者がユーザーとして不適切であると認めた行為。

2.禁止行為の有無に関する判断は、本館及び委託先業者が行うこととし、ユーザーに対するその内容・根拠の説明・証明を要しないものとします。

第5条(本サービスの内容変更、停止及び終了)

1.本館及び委託先業者は、予告なくいつでも本サービスの内容を追加し、縮小し又は変更することができるものとします。

2.本館及び委託先業者は、本サービスの保守点検その他の目的で、本サービスの一部又は全部を停止することができるものとします。

3.本館及び委託先業者は、本サービスの提供を継続することが困難とする事情が生じたと判断した場合、本サービスを停止又は中止できるものとします。

4.前2項の場合、本館及び委託先業者は、その理由にかかわらず、本サービスの停止又は中止によりユーザーが被った損害に対して、その一切の賠償責任を負わないものとします。

第6条(著作権等)

1.ユーザーは、次に記載する事項に同意した上で本サービスを利用するものとします。

(1)ユーザーが本サービスに登録した情報は委託先業者にて保持され、委託先業者が提供する同サービスの契約者(例えば全国の図書館)のインターネット蔵書検索ページにおいても掲載されます。

(2)レビューを投稿したユーザーの名称として、レビューの投稿時にユーザーが登録したニックネーム(以下「ニックネーム」といいます。)が、そのレビューと共に掲載されます。

(3)レビューを投稿したユーザーの所属する館(本館)の名称も、そのレビューと共に掲載されません。

(4)ユーザーが「マイ本棚を公開する」とした場合、本サイトだけでなく、委託先業者が提供する同サービスの契約者のインターネット蔵書検索ページにおいても参照可能となります。その際、ユーザーのニックネーム及び所属する館の名称も、マイ本棚の情報と共に掲載されます。

(5)投稿したレビューに対して、投稿したユーザーが全ての著作権その他の著作権法上の権利を有していることを、当該ユーザーが保証するものとします。また、ユーザーがレビューを投稿した時点で、当該レビューの国内外における全ての著作権その他の著作権法上の権利(本館及び委

託先業者から第三者に対する再利用許諾権を含みます。)を、ユーザーが本館及び委託先業者に対して無償で利用することを許諾したものとします。なお、レビューの一部を削除、修正、編集しての利用や、ニックネームを掲載しないでの利用も含まれます。

(6)本館及び委託先業者は、本規約で禁止される内容が含まれるレビューや、本館及び委託先業者が不適当と判断したレビューを、本館及び委託先業者の判断で削除、修正又は編集することができるものとします。

2.本館及び委託先業者は、ユーザーが本サービスに登録した情報を監視する義務を負いません。

3. 利用者は、本サービスを通じて提供されるいかなる情報も、権利者の許諾を得ないで、著作権法で認められる個人の私的複製等著作権の制限規定範囲外での使用をすることはできません。

第7条(免責事項)

1.本館及び委託先業者は、本サービスの内容、ユーザーが本サービスを通じて得る情報、及び、情報の利用により得た成果等について、その完全性、正確性、確実性、有用性、合法性等いかなる保証も行いません。

2.ユーザーが本サービスに登録した情報及び本サービスを通じてやりとりされる情報等は、不慮のシステムトラブル等により失われることがあります。本館及び委託先業者は、情報のバックアップの義務及び失われた情報の修復の義務を負わないものとし、かかる事態で生じた損害について一切その責任を負わないものとします。

3.本サービスの利用に供する装置、ソフトウェア又は通信網の瑕疵、障害、動作不良、又は不具合により、ユーザーに損害が生じた場合、本館及び委託先業者は一切その責任を負わないものとします。

4.本サービスにおいて、ユーザー間又はユーザーと第三者の間で生じたトラブルに関して、本館及び委託先業者は一切その責任を負わないものとします。この場合、他の本サービスのユーザー又は第三者が本館及び委託先業者に対して責任を追及したために本館及び委託先業者が防御費用(弁護士報酬及び訴訟費用を含む)、損害賠償金の支払い、和解金の支払いその他の損害を被り又は費用の支出をしたときは、ユーザーは直ちに本館及び委託先業者の損害及び支出した費用を補償するものとします。

5.本サイトに掲載される、本館以外のユーザーが本サービスに登録した情報については、本館は著作権法上の権利を有しません。そのため、本館以外のユーザーが本サービスに登録した情報について禁止行為が認められた場合でも、本館では対処できない場合があります。

6.本サービスへのアクセス過多、その他予期せぬ要因で本サービスの表示速度の低下や障害等が生じた場合、それによって生じたいかなる損害についても、本館及び委託先業者は一切その責任を負わないものとします。

第 8 条(規約及び条件の改訂)

1.本規約及び本規約に付随する全ての規約、規則及びそれに準ずるものは、本館及び委託先業者の独自の判断によりユーザーの承諾なく変更・改訂を行うことができるものとします。

2.本規約は改訂後においても本館及び委託先業者とユーザーとの間の一切の關係に適用されるものとします。

第 9 条(本規約の効力)

本規約は、ユーザーが本サービスの利用を開始した日から効力を有します。

第 10 条(裁判の管轄)

本規約は日本法に準拠し、それに則り解釈されることとし、本規約に関連して紛争が生じた場合は、当館の所在地を管轄する裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

第 11 条(利用の中止について)

ユーザーが本館の利用者ではなくなった場合、ユーザー自身が本サービスに登録した情報を管理できないものとします。(利用者カードの再発行時は本サービスに登録した情報も引き継ぐことができます。)ユーザー自身が本サービスの利用を中止する事はできません。

ただし、ユーザーが本館の利用者でなくなった後も、ユーザーが本サービスに登録した情報は委託先業者が提供する同サービスにおいて利用できるものとします。